

ID	Hch0001	パスワード	Ak7x23
----	---------	-------	--------

令和6年度 周南市子どもの生活状況調査

【中学生 保護者票】

調査の目的・概要

- この調査は、小学5年生または中学2年生のお子さんがある保護者の方に、日頃のお子さんとの関わりや保護者ご自身のことなど家庭の状況をお聞きし、周南市の子育て世帯の支援に役立てるために実施するものです。ご協力をお願いします。

実施方法・データの取扱い

- この調査票は、小学5年生または中学2年生のお子さんの保護者がお答えください。
- この調査は無記名です。名前を書く必要はありません。
- この調査票は、調査の目的以外には使用しません。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容について、周南市や委託業者から問合せすることは一切ございません。
- 調査対象となるお子さんが複数おられる場合は、お子さんによって回答内容が異なる場合があるため、お手数ですが、複数の保護者票にご記入をお願いします。

回答方法

- 「紙への記入による回答」、「インターネットによる回答」のいずれかで回答してください。詳しい回答方法は次のページをご確認ください。

- この調査は周南市役所が実施します。
- 調査に関するお問合せは、学校ではなく、周南市子ども未来部 あんしん子育て推進課までお願いします。
- この調査は、周南市子ども未来部 あんしん子育て推進課から委託を受けて株式会社サーベイリサーチセンターが実施しています。

◆お問合せ先

周南市子ども未来部 あんしん子育て推進課（8：30～17：15 土日・祝日を除く）

電話：0834-22-8452 メール：anshinkosodate@city.shunan.lg.jp

◆調査実施機関

株式会社サーベイリサーチセンター 広島事務所

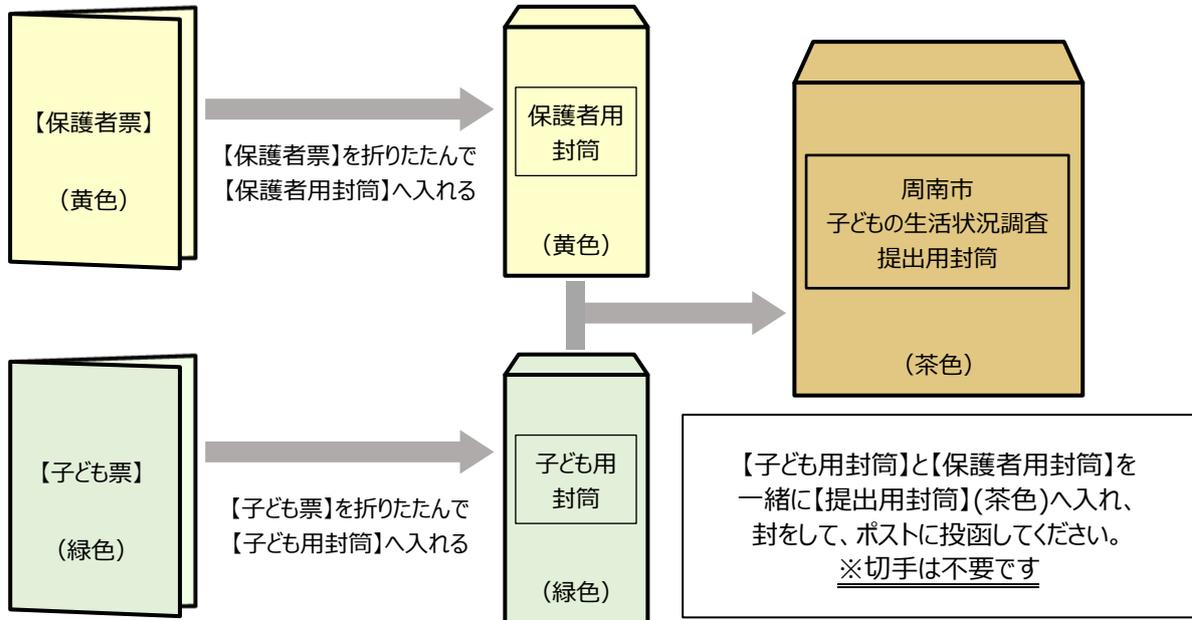
〒730-0032 広島県広島市中区立町2-29 朝日NX広島ビル3階

回答方法は次のページをご覧ください



紙への記入による回答方法

- ・ボールペン・鉛筆等で、回答の番号に○をつけてください。
- ・質問文の終わりに「あてはまるもの 1 つに○」、「あてはまるものすべてに○」など書いてありますので、それにしたがって○をつけてください。



- ・紙の調査票で回答した場合は、インターネットで回答しないでください。
- ・保護者の方が、お子さんのうち、いずれかの方がインターネットで回答いただく場合は、紙で回答した調査票のみご返送ください。

インターネットによる回答方法

- ・下記の URL にアクセスするか、二次元コードを読み取り、ID とパスワードを入力して回答してください。

URL : https://src.webcas.net/form/pub/src1/shunan_ch

- ・ID とパスワードは表紙の右上に記載されています。

※ID・パスワードは、回答の重複を防ぐために使用するものであり、個人を特定するものではありません。



- ・調査対象となるお子さんが複数いる場合は、それぞれの保護者票にある ID を入力してください。
- ・インターネットで回答した場合は、紙の調査票で回答しないでください。

この調査で「お子さん」とは、調査対象となる小学5年生又は中学2年生のお子さんのことをいいます。「親」、「父親」、「母親」とは、継母や継父など、母親や父親に代わる保護者の方も含まれます。

あなたご自身とあなたの世帯について

問1 お子さん^{つづきから}とあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。

(あてはまるもの1つに○)

1 母親（継母を含む）	3 祖父母
2 父親（継父を含む）	4 その他

問2 あなたの住んでいる小学校区をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

1 徳山小学校区	8 戸田小学校区	15 秋月小学校区	22 三丘小学校区
2 遠石小学校区	9 湯野小学校区	16 鼓南小学校区	23 高水小学校区
3 今宿小学校区	10 岐山小学校区	17 富田東小学校区	24 勝間小学校区
4 久米小学校区	11 須磨小学校区	18 富田西小学校区	25 大河内小学校区
5 菊川小学校区	12 沼城小学校区	19 福川小学校区	26 八代小学校区
6 櫛浜小学校区	13 周陽小学校区	20 和田小学校区	27 鹿野小学校区
7 夜市小学校区	14 桜木小学校区	21 福川南小学校区	

問3 お子さん^{つづきから}と同居し、生計を同一にしているご家族の構成と合計人数をお答えください。単身赴任中の方や、学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて数えてください。（a～iそれぞれについて、あてはまるもの1つに○）

※a～e、g、hは、対象のお子さん^{つづきから}からみた場合の続柄です。

a) 祖母	b) 祖父	c) 母親	d) 父親	i) 合計 (あなたや対象のお子さんを含む)
0 いない	0 いない	0 いない	0 いない	2 2人
1 1人	1 1人	1 いる(1人)	1 いる(1人)	3 3人
2 2人	2 2人			4 4人
e) 姉・兄	f) 調査対象のお子さん	g) 妹・弟	h) その他	5 5人
0 いない		0 いない	0 いない	6 6人
1 1人	1人	1 1人	1 1人	7 7人
2 2人		2 2人	2 2人	8 8人
3 3人		3 3人	3 3人	9 9人
4 4人以上		4 4人以上	4 4人以上	10 10人以上

お子さんの母親・父親、世帯の状況について

問4 お子さんの親の現在の年齢をお答えください。

（母親・父親それぞれについて数字で回答。いない場合やわからない場合は「-」と記入）

母親		父親	
	歳		歳

問5 お子さんのご家族のうち、現在単身赴任中の方はいらっしゃいますか。

（1～3については、あてはまるものすべてに○）

1 お子さんの母親が単身赴任中 2 お子さんの父親が単身赴任中	3 その他 4 単身赴任中の者はいない
--	--------------------------------------

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の^{ごんいん}婚姻状況をお答えください。

（あてはまるもの1つに○）

1 結婚している（再婚や事実婚を含む） 2 離婚 3 死別	4 未婚 5 わからない 6 いない
--	---

↓

問7 前問で「2 離婚」と答えた人にお聞きます。

離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。

（あてはまるもの1つに○）

1 取り決めをしており、養育費を受け取っている 2 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている 3 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない 4 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない
--

問8 ご家庭では、どれくらい日本語以外の言語を使用していますか。（あてはまるもの1つに○）

1 日本語のみを使用している 2 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い 3 日本語以外の言語を使うことが多い
--

問9 お子さんの親の最終学歴（卒業・修了した学校）をお答えください。

(a, b それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	a) 母親	b) 父親
中学校（中学部）まで	1	1
高等学校（高等部）まで	2	2
短大・高専・専門学校（専攻科）まで	3	3
大学またはそれ以上	4	4
わからない	5	5
いない	6	6

問10 お子さんの親の就労状況についてお答えください。

(a, b それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	a) 母親	b) 父親
正社員・正規職員・会社役員	1	1
<small>しよくだく</small> 嘱託・契約社員・派遣職員	2	2
パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3
自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）	4	4
働いていない（専業主婦／主夫を含む）	5	5
わからない	6	6
いない	7	7

5に○をつけた場合のみ

問11 前の質問で「5 働いていない」と答えた人にお聞きします。

働いていない最も主な理由を教えてください。

(a, b それぞれについて、あてはまるもの1つに○)

	a) 母親	b) 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したいため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障害のため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

お子さんとの関わりについて

問 12 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

1 認可保育所・認定こども園	4 もっぱら親・親族が面倒を見ていた
2 その他の教育・保育等の施設	5 その他
3 親・親族以外の個人が面倒を見ていた	

問 13 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。（あてはまるもの1つに○）

1 幼稚園・認可保育所・認定こども園	4 もっぱら親・親族が面倒を見ていた
2 その他の教育・保育等の施設	5 その他
3 親・親族以外の個人が面倒を見ていた	

問 14 あなたとお子さんの関わり方について、以下のことにどれくらいあてはまりますか。

（a～e それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
a) テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
b) お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
c) お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
d) お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4
e) お子さんの話を無視することがある	1	2	3	4

問 15 あなたは以下のことにどの程度参加していますか。

（a、b それぞれについて、あてはまるもの1つに○）

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない
a) 授業参観や運動会などの学校行事	1	2	3	4
b) PTA 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなど	1	2	3	4

問 16 お子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。(あてはまるもの 1 つに○)

1 中学校まで	→問 17 に進んでください。
2 高等学校まで	
3 短期大学・5 年制の高等専門学校・専門学校まで	
4 大学またはそれ以上	
5 まだわからない	→問 18 に進んでください。

問 17 前問で「1～4」と答えた人にお聞きます。

その理由を教えてください。(1～5については、あてはまるものすべてに○)

1 お子さんがそう希望しているから	3 お子さんの学力から考えて	5 その他の理由
2 一般的な進路だと思うから	4 家庭の経済的な状況から考えて	6 特に理由はない

頼れる相手について

問 18 あなたは、次に挙げる事柄ことがらで頼れる人はいますか。

また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。

(a～cそれぞれについて、1～3のあてはまるもの 1 つに○、①～⑦のあてはまるものすべてに○)

	a) 子育てに関する相談	b) 重要な事柄 <small>ことがら</small> の相談	c) いざという時のお金の援助
頼れる人がいる	1	1	1
家族・親族	①	①	①
友人・知人	②	②	②
近所の人	③	③	③
職場の人	④	④	④
民生委員・児童委員	⑤	⑤	⑤
相談・支援機関や福祉の人	⑥	⑥	⑥
その他	⑦	⑦	⑦
いない	2	2	2
そのことでは人に頼らない	3	3	3

①～⑦のあてはまるものすべてに○
1に○をつけた場合、

暮らしの状況について

問 19 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（あてはまるもの 1 つに○）

1 大変ゆとりがある	3 ふつう	5 大変苦しい
2 ゆとりがある	4 苦しい	

問 20 世帯全体のおよその年間収入（税込）はいくらですか。（あてはまるもの 1 つに○）

※令和 5 年の年間収入についてお答えください。

※収入から税金や社会保険料などを差し引いた額をいわゆる「手取り」と言いますが、ここでは収入をお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ・勤め先収入（定期収入、しょうよ賞与等）
- ・事業収入（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- ・公的年金・おんきゆう恩給、その他のしゃかいほしやうきゆうふきん社会保障給付金（生活保護、児童手当、ふよう児童扶養手当等）
- ・農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）
- ・資産収入（よちよきんりし預貯金利子、家賃収入等。家・土地などの資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く。）
- ・その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

1 50 万円未満	7 300～350 万円未満	13 700～800 万円未満
2 50～100 万円未満	8 350～400 万円未満	14 800～900 万円未満
3 100～150 万円未満	9 400～450 万円未満	15 900～1000 万円未満
4 150～200 万円未満	10 450～500 万円未満	16 1000 万円以上
5 200～250 万円未満	11 500～600 万円未満	
6 250～300 万円未満	12 600～700 万円未満	

問 21 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、しこうひん嗜好品は含みません。（あてはまるもの 1 つに○）

1 よくあった	3 まれにあった
2 ときどきあった	4 まったくなかった

問 22 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

（あてはまるもの 1 つに○）

1 よくあった	3 まれにあった
2 ときどきあった	4 まったくなかった

問 23 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。（1～5については、あてはまるもの**すべて**に○）

1 電気料金	4 通信費（電話・インターネット回線料など）
2 ガス料金	5 家賃
3 水道料金	6 該当するものはない

あなたの生活状況への感じ方について

問 24 以下の a～f の質問について、この 1 か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

（a～f それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○）

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
a) 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
b) 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
c) そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
d) 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
e) 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4	5
f) 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問 25 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。

「0（まったく満足していない）」から「10（十分に満足している）」の数字で教えてください。

（あてはまるもの 1 つに○）

0 : まったく満足していない ←————→ 10 : 十分に満足している										
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 26 あなたのご家庭の現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大により学校が休校する前（2020年2月以前）から比べて、どのように変わりましたか。

（a～fそれぞれについて、あてはまるもの1つに○）

	増えた	減った	変わらない
a) 世帯全体の収入の変化	1	2	3
b) 生活に必要な支出の変化	1	2	3
c) お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと	1	2	3
d) お子さんと話をする事	1	2	3
e) 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	1	2	3
f) あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

支援制度の利用状況について

問 27 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。※制度の内容は次のページを参考にしてください。(a～g それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	現在利用している	現在利用していないが、以前利用したことがある	利用したことがない
a) 生活福祉資金	1	2	3
b) 生活保護	1	2	3
c) 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3
d) 児童扶養手当	1	2	3
e) ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	1	2	3
f) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	1	2	3
g) 就学援助	1	2	3

問 27 a～g のうち、「3」に○をつけた項目のみ、問 28 を回答

問 28 前問で「3」と答えた人にお聞きします。

その理由を教えてください。(a～g それぞれについて、あてはまるもの 1 つに○)

	から さない だと思 う	入 等の 条件 を満 た	制 度 の 対 象 外 (収	思 わ な か っ た か ら	特 に 利 用 し た い と	利 用 は で き る が、	ら を 知 ら な か っ た か	ま で こ の 支 援 制 度	利 用 し た い が、 今	く い か ら	つ た り、 利 用 し な か	利 用 し た い が、 手 続 き が わ か ら な か	利 用 し た い が、 手 続 き が わ か ら な か	そ れ 以 外 の 理 由
a) 生活福祉資金	1	2	3	4	5									
b) 生活保護	1	2	3	4	5									
c) 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3	4	5									
d) 児童扶養手当	1	2	3	4	5									
e) ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	1	2	3	4	5									
f) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	1	2	3	4	5									
g) 就学援助	1	2	3	4	5									

「参考」 支援制度内容一覧 a～g の支援制度の内容については、下記を参考にしてください。

a) 生活福祉資金	低所得者、障害者又は高齢者の世帯を対象として、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の社会福祉協議会。
b) 生活保護	病気や失業のため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、住宅、教育、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市の生活支援課。
c) 母子父子寡婦福祉資金貸付金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の子育て給付課。
d) 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための制度（手当）。窓口は市の子育て給付課。
e) ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	雇用保険の教育訓練給付制度の指定教育訓練講座を受講するひとり親家庭の母または父に対し、本人が支払った経費の一部（上限あり）を支給する。（ただし、雇用保険制度による給付がある場合には、本制度の給付額のうち全部、又はその一部について支給されない。）
f) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	ひとり親家庭の母または父が就職に有利な看護師や介護福祉士等の資格を取得するために、一定期間以上養成機関で修業する場合、生活の経済的負担の軽減を図るために、生活の支援を行うもの。
g) 就学援助	経済的理由により、児童生徒を就学させることが困難な保護者に対し、学用品費・給食費・修学旅行費等の教育費の一部を援助するもの。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。